

New 農作業部会をよろしく！

今年の総会で『オペレータ部会』は『農作業部会』に名前が変わりました。二うの掘り取り機の共同利用や、直販部会への助っ人など、新たな活動を始めています。

二うの掘り取り作業を頼んだ人からは、「苗をこいでもらい、とっても楽！ 暑いのが半減しました。」との声もありました。



【若いもんが掘り取り機を実演中】

稲刈、乾燥、粃摺りは 農作業部会にまかしちょき!!

今年も始まりました。水稻の共同防除！
稲刈、乾燥、粃摺りもお任せください！

今年は病気も害虫もなかったらえいにねえ。



【お知らせ】

もみがらハウスが農舎の横に完成しました。11月頃になるとたくさんできます。どなたでも結構ですので、取りに来てください。

谷相の米づくり

今年は春の雨量が少なかったため、田の代かき時の水不足に悩まされました。その後、雨が降り、田植えは例年より少し遅れましたが無事終了し、ほっと一息。

今は気になるような病気や虫の発生もなく、順調に育っています。秋の収穫が楽しみです。

すると、どうしたことか、
気の早いイノシシが出現！！
「まだ、稲穂はないぞ！！」



【クイズ】

さて、私はどこに
いるでしょうか？

来年こそは!? アジサイ満開!!

出荷2年目を迎えましたが、油断していました。春の乾燥とダニの発生で葉がやられてしまい、農協への出荷も少なくなりました。

アジサイ研究会の一人は「きれいな花を咲かせたいけど、むづかしいね。でも、道行く人が『キレイ!!』と言ってくれるのが嬉しい」とのこと。

7月に入り、来年に備えて切り戻し作業をしました。来年こそ!! アジサイ満開!!



アジサイの生育状況を見回り（6月）

直販部会の挑戦はつづく!!



力を合わせて、
サツマイモの
ツルを植えました

秋冬野菜の作 付を計画



直販部会は、三十代の畑の奥にまで勢力を拡大しました！ オペレーターさんの力を借りて、色んなことに挑戦しています。

土づくりのために、今年初めてソルゴーの種を播きました。8月にはすき込んで、その後は透明マルチをして、太陽熱で雑草の種を一網打尽にする計画です。そして、畑の準備ができれば、9月には学校給食向けのニンジンやジャガイモの植え付けをします。今年もタマネギの共同育苗をして、11月上旬に販売をする予定ですので、皆さん、期待してくださいね。

部会員からは「共同作業、とっても楽しいです。一人では大変な仕事でも、大勢の人で行えばすぐできるのが楽しいです。」「三十代の畑に行って、私が一番うれしいことは、お菓子とお茶の時間で～す。みんなと会うのがうれしい！」という声がきかれます。しんどい時もありますが、みんなで力を合わせて頑張っています。

他の組合員からも「直販部会の活動は目につくなぁ」と注目されています。

現在、交流活動を考えようきね

昨年の交流会の準備から開催まで手伝った組合員を対象に、高知大学農学部がアンケート調査を行い、先日、その結果報告がありました。交流活動に参加した結果、「住民とよく会うようになり、地区の結束力が増した。」と感じていることが分かりました。

現在、今年の交流活動をどのようにしようかと、交流専門委員会で話し合いをしています。8月8日の話し合いの結果、今年の交流活動のテーマは、『谷相地区とおいしい米を知ってもらうために、リピーターのお客さんに加え新たな人との交流』と決定しました。

次回は内容と方法を検討します。

【8月29日午後7時 三谷地区集会所】

組合員の皆さんも、是非、企画・準備の段階から参加してくださいね。



【活動テーマを検討中】

編集後記

第9号の谷相新聞は、記事の内容をどうするのか、交流専門委員会で出し合って、作成しました。皆さんの声が聞こえてくるでしょう？ いかかですか？



あれも、これも
載せたいね。